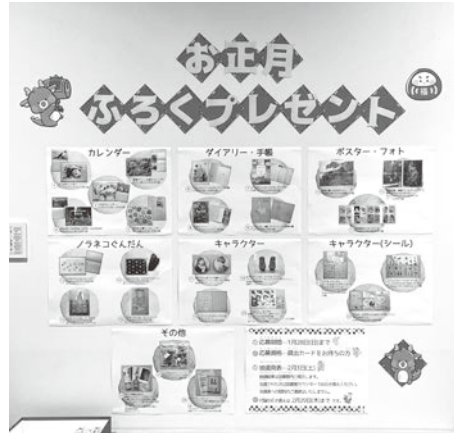




2月、寒い中にもキラリと春の兆しが輝きます。風光る季節、秋冬の間は「チャツ、チャツ」と地鳴きしているという春告鳥の初音が楽しみです。「ホー、ホケキョ!」

## 雑誌付録プレゼント 抽選結果発表

結果発表は2月3日(土)です。館内に掲示します。ご応募されたかたは、早めにご確認ください。当選された方はカウンターに抽選券をお持ち下さいね。



2月3日(土)から  
開館します!

1月29日(月)から蔵書の点検及び館内整理のための臨時休館をいただきました。ご理解ご協力ありがとうございました。2月3日(土)からまた皆様のお越しをお待ちしております。

## つながる! 縁側カフェ

いかあ屋では、毎月1回、縁側カフェというイベントを開催しています。集まって図書館のことや島のこと、近況など、お茶しながらお話しして、共に過ごす時間を楽しんだり、読書会をしたり、テーマを決めてお話ししたり、月によって内容はいろいろです。昨年12月には、協力隊とのコラボ、たこ焼きパーティーで盛り上がりました。だいたい第4土曜日、よるのブックカフェ(21時まで開館)の日の19時からです。出入りは自由です。ふらっとのぞいてみませんか?

※日時はチラシやHPなど、もしくはいかあ屋カウンターでご確認ください。



たこ焼きパーティーの様子

## ☆ いかあ屋からおすすめの本 ☆

### 世界一ていねいに教える! チョコレートスイーツ BOOK

美味しいチョコレートがたくさんでくる季節になりましたね。バレンタインももうすぐ。チョコレートを使ってお菓子作りしませんか? 自分のためでもよし! 家族、お友達、大切な人のためでもよし!! この本には、簡単なものからちょっと手の込んだものまで載っています。しかも、すべての工程が写真付きでわかりやすいんです。



著者名: チョコレートカカオ SEIJIN  
出版社: 株式会社 KADOKAWA

西ノ島町コミュニティ図書館  
〒684-0211 島根県隠岐郡西ノ島町浦郷 67-8  
TEL: 08514-2-2422 FAX: 08514-2-2423  
MAIL: ikaya@nishinoshimalib.jp



ホームページ



FaceBook

# ISLE OF CLEO

クレオの小さな島



国際交流員  
ウオン・チンイン・クレオ

## 今月のテーマ 香港とスコットランドの新年の風習

梅便りが聞こえる今日この頃、皆さんいかがお過ごしでしょうか。

2月と言えば、旧正月のことを思い出します。旧正月は旧暦のお正月ですので、毎年時期が変わります。今年の旧正月の元日は2月10日（土）で、14日のバレンタインデーに近いですね。今月は香港とスコットランドのニューイヤー（新年）の風習について紹介したいと思います。



### 1 香港とスコットランドにも新しい年を迎える前に、大掃除をする習慣はありますか。



「古いものを捨て、新しいものを迎える」、広東語で「送舊迎新<sup>センガウインサン</sup>」、英語で「out with the old, in with the new」という意味であります！香港では旧正月を迎える前に大掃除をする習慣があり、旧暦12月28日が大掃除の日とされています。大掃除が終わった後、部屋の飾り付けをします。スコットランドでは大晦日（12月31日）に大掃除をする習慣があります。借金や借り物を新しい年に持ち越ししないように、スコットランドと香港では新しい年を迎える前に返済をする習慣がありますよ。



### 2 香港とスコットランドでもカウントダウンイベントはありますか。



もちろん、あります！香港では新年を2回迎える（1月1日のニューイヤーと旧正月の新年）ため、テレビのカウントダウン特番があります。しかし、カウントダウンイベントや花火と言えば、12月31日の夜ですね。ホテルやバーなど、町中の色々な場所でカウントダウンイベントが開催されます。香港島と九龍半島に挟まれているビクトリア・ハーバー（英：Victoria Harbour）では花火大会がありますので賑やかです！花火はハーバーの中心部に止まる大型船から打ち上げるため、ビクトリア・ハーバー両岸（中心部に近いところ）からも見えます。高層ビルや山の上からはもちろん見えますが、一番のスポットと言えば九龍半島の尖沙咀<sup>チムサトウ</sup>にあるスターフェリーの乗り場付近の海岸通りではないかと思います。香港島側の建物の外壁に飾るイルミネーションも一緒に写真に収めることができるため、早い時間に場所取りの人の姿が見えるのが恒例の光景です。

スコットランドも同じく、各地でカウントダウンイベントが行われますが、一番有名なイベントは、国内外からも多くの観光客が訪れる首都のエディンバラの市中心部で行われるチケット制の大型イベントだと思います。町中の色々な会場では様々なイベント（伝統的な踊り会、ライブなど）が3日間に渡って行われる以外、エディンバラ城の敷地内から打ち上げられる花火はエディンバラの夜空を彩ります。もちろん、チケット制ではないイベントや伝統行事も沢山あります！スコットランドの北部へ行けば行くほど、地域独特の風習が見られます。そして、時計が深夜12時になって、「ハッピー・ニュー・イヤー！」を言った後はスコットランドを代表する「蚩の光」（英：Auld Lang Syne）を歌います！

#### クレオの一言

世界各地ではさまざまな新年・ニューイヤーのお祝いが行われます。冬休みやクリスマスの連休、それに年末休暇の「繁忙期」で、航空券が高い時期になりますね。しかし、機会があったら他国のニューイヤー行事に参加し、異文化を体験することが貴重な経験と思い出になると思います！一人で過ごしても、皆で過ごしても、休暇または仕事でも、いい2024年になりますように！

